

## 平成21年 第2回木津川市議会定例会 開会あいさつ

みなさん、おはようございます。

本日ここに、平成21年第2回木津川市議会定例会をお願いいたしましたところ、議員の皆様には、何かとご多用のところ、ご出席を賜り、厚く御礼を申し上げます。また、議員の皆様におかれましては、平素から市政の運営にあたりまして、ご理解とご支援をいただいておりますことに、合わせて厚くお礼申し上げます。爽やかな初夏の気候から、6月に入りそろそろ梅雨入りの季節となつてまいりました。議員の皆様におかれましても、体調管理には十二分にご配慮していただきますようお願いいたします。

さて、この時間をお借りして、市政の報告をさせていただきます。

先の平成21年第1回定例会におきまして、清掃センター建設審議会設置条例をご議決いただきまして、その後、早速、審議会設置に向けての準備のため公募委員の募集など進めてまいり、去る5月29日に第1回目の審議会を開催させていただくことができました。

第1回審議会におきましては、委員の皆さんへの委嘱状の交付を行うとともに、昨年度に策定の清掃センター建設計画でお示しいたしました5つの候補地から、最も適切な候補地を選定することについて、概ね1年以内を目途に答申していただくよう諮問を行いました。

また、本市のごみ処理の現状と清掃センターの必要性につきましてもご説明させていただくとともに、今後のスケジュールなどにつきましても、熱心にご審議いただいたところでございます。

今後は、一日も早く清掃センターが建設できるよう、建設候補地や先進施設の視察をはじめ、最も適切な候補地の選定に向けましてご議論いただくことになっております。議会議員の皆様をはじめ市民、関係機関の皆様におきましてもご理解とご協力を賜りますようお願い致します。

次に、今回の定例会に議案第57号 平成21年一般会計補正予算第2号において上程させていただいております、緊急経済対策についてでございます。

今日の世界規模の経済危機を乗り越えるために、15.4兆円に上る国の補正予算が5月28日に成立しました。

本市といたしましても、いち早く『地域活性化・経済危機対策臨時交付金』を活用した補正予算を編成し、今回の定例会で提出させていただいております。

具体的な内容につきましては、通常の予算編成時では、限られた財源の中で、行き届かなかった施設の修繕・整備などを通して、景気浮揚の一助となるように、また、市民の皆様が、目に見えて喜んでいただけるようにとの思いを込めて予算計上を行っております。

また、高齢化社会への対応といたしましては、安心・安全なまちづくりを進める上で、高齢者の世帯を対象として、住宅用火災警報器の給付を行うための必要な経費を計上いたしました。

また、府の基金を活用いたしまして、緊急雇用対策として、臨時職員等を雇用することによりまして、これまで実施できていなかった行政課題の解決や、住民サービスの向上に向けまして『ふるさと雇用再生特別事業』に1事業、『緊急雇用創設事業』に16事業等を計上致しましたので、よろしくお願い致します。

さて、本定例会にご提案いたしております議案につきましては、お手元にお届けいたしておりますとおり、同意1件、諮問2件、議案15件となっております。  
詳細につきましては、後ほど、ご説明させていただきますので、よろしくご審議いただき、全議案ご同意、ご議決いただきますようお願い申し上げます、簡単ではございますが、今、定例会の開会のごあいさつとさせていただきます。